



Premium Communication Tool

P R E C O T

アナログコードレス電話機

取扱説明書





安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みの上、正しくお使いください。

本書を紛失または損傷したときは、お買い求めの販売店でお買い求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- この電話機システムは日本国内用に設計されておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音、通話料金管理、FAX通信、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品の設置および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事および修理は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店等へお申しつけください。
- 使用済みの電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠危険

- 電池パックの充電は、本商品に装着し専用の電源アダプタと充電器を使用して行なってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）の向きが決められています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差込んでください。まちがった接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ プラス（赤）・マイナス（黒）を針金などの金属類でショートさせない。
 - ・ 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
 - ・ 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 機器で指定されていない電池は使用しないでください。火災・けが・故障の原因となります。

⚠警告

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態、または故障した状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアナログコードレス接続装置の電話機コードを差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、破損した場合、すぐにアナログコードレス接続装置の電話機コードを差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本商品から異常音が出たり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアナログコードレス接続装置の電話機コードを差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店に点検をご依頼ください。
- 本商品をぬれた手でさわったり、水をかけないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐにアナログコードレス接続装置の電話機コードを差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合は、すぐにアナログコードレス接続装置の電話機コードを差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・清掃・修理はお買い求めの販売店にご依頼ください（分解、改造された本商品は修理に応じられない場合があります）。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠警告

● 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



● 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● アナログコードレス接続装置の電話機コードやアナログコードレス電話機用充電器の電源アダプタを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源コードおよび電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードおよび電源アダプタコードが傷んだら、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

● 本商品に水をかけたり、ぬれた手でのご操作や電源アダプタの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。



● お客さまによる本商品の工事・修理などは危険ですから絶対におやめください。本商品の工事・修理などを行うときは、お買い求めの販売店にご依頼ください。

● 充電器の電源アダプタのコードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアダプタをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に点検をご依頼ください。

● 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- ・ 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
- ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

● 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。また、電波によりペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。

● 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに確実に差込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関してはお買い求めの販売店にご相談ください。

● 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、ただちにきれいな水で洗い流してください。

● アナログコードレス電話機をねじったり、重いものをのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

● 歩行中に、絶対にアナログコードレス電話機を操作したり、見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

● お客さまによる本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などを行うときは、お買い求めの販売店にご依頼ください。

● 充電器の電源アダプタのコンセントは、充電器の近くに設け、容易に電源プラグの挿抜ができるようにして下さい。

● 近くに雷が発生したときは、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。

● 充電器の端子間は金属類でショートしないでください。充電器本体や金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

● 充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。火災・故障の原因になります。

⚠注意

- 本商品を直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因となることがあります。
- 本商品を調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所、振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を壁掛用に取り付ける場合は、重みにより落下しないよう堅固に取り付け、設置してください。落下してけがの原因となることがあります。
- 充電器の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。電源アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を熱器具に近づけないでください。主装置キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、電池パックも取り出してください。
- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品のアンテナにご注意ください。あやまってアンテナが目当たって、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。
- 電話機のアンテナをもって持ち運んだり、アンテナを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。
- 十分充電しても使用できる時間が短くなった場合は電池パックの寿命の可能性がります。お買い求めの販売店に電池パックの交換をお申し付けください。
- お手入れの際は、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- アナログコードレス電話機からかけるときは、通話ボタンを押し、ダイヤルしてから耳に近づけてください。呼出音で衝撃を受けることがあります。
- アナログコードレス電話機での通話は、電波を使用しているため、第三者が故意に傍受することも考えられます。機密を要する重要な通話は、アナログコードレス電話機以外の内線電話機を使用されることをおすすめます。本商品は盗聴防止スクランブル機能を搭載していません。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お願い

● 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の色変や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。
 - ・ 製氷倉庫などの特に温度が下がる場所。
 - ・ 塵・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
- 電気製品・AV機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大いときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなる場合があります。
- トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。
- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。
- アナログコードレス接続装置のアンテナは床面に対して約60°になるように立ててください。
 - ・ 内線電話機とアナログコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてからアナログコードレス接続装置を設置してください。
- アナログコードレス接続装置やアナログコードレス電話機と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。
- アナログコードレス電話機のアンテナをのぼしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- アナログコードレス電話機は充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実に充電器に置いてください。
- 充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。
 - ・ アナログコードレス電話機が充電できません。
 - ・ アナログコードレス電話機のクイック発信が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れると、アナログコードレス電話機はお話し中の状態となります。
- アナログコードレス電話機の使用範囲について
アナログコードレス電話機は、アナログコードレス接続装置からの電波が届く範囲でご利用いただけます。アナログコードレス接続装置は周囲に障害物がなく、見通しの良い、できるだけ高い場所に左右のアンテナを完全にのぼして設置してください。通話可能な範囲内でも電波障害や環境条件・設置条件などにより電波が弱くなり、雑音が入る場所があります。内線通話を行って通話できる範囲や、雑音の入らない場所であることを確かめてからご利用ください。

お願い

● 電波干渉や、雑音について

本商品では、広い範囲でアナログコードレス電話機がご利用いただけるよう、アンテナ感度を高めておりますが、これによって電気製品などの電気雑音を受けやすくなる場合があります。これらの影響を受けると、通話に雑音が入ったり、通話ができなくなることがあります。

ご使用にあたっては、以下の点にご注意ください。

① 設置について

アナログコードレス接続装置、およびアナログコードレス電話機は、金属製の家具を避けた場所で、主装置から4m以上離して設置してください。アナログコードレス電話機を複数台設置する場合は、アナログコードレス接続装置同士や、アナログコードレス電話機同士、およびアナログコードレス接続装置とアナログコードレス電話機間の距離についても、4m以上離して設置してください。近づけて使用すると、アナログコードレス電話機が着信しなくなることがあります。

また、AV機器、OA機器などに近くと、電気雑音の原因となりますので、アナログコードレス接続装置、アナログコードレス電話機を4m以上離してお使いください。




アナログコードレス接続装置を壁に掛けてお使いの場合は、アンテナを壁から約30°傾けてください。

② アナログコードレス接続装置のアンテナについて

上記の設置が困難な場合や、電波障害などによる雑音が消えない場合、アナログコードレス接続装置のアンテナを縮めてご使用になるか、または、工事設定によって、雑音の影響を軽減できることがあります。

ただし、この場合は、アナログコードレス電話機のご利用可能範囲が狭くなります。(見通し通信距離約80m) 詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

● アナログコードレス電話機の電波表示について (電波の状態を確認する)

アナログコードレス電話機では、通話中に「」がディスプレイに表示されます。(待ち受け中は表示しない)「」や「」の表示のときは電波が弱く、通話に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

また、アナログコードレス接続装置から離れすぎると通話に雑音が入り、「ピッピッピッ・・・」という警告音が鳴ります。警告音が鳴ると約30秒で通話が終わりますので、警告音が鳴らない距離まで接続装置に近づいてご利用ください。あらかじめ内線通話を行って、通話できる範囲や、雑音の入らない場所であることを確かめてからご使用になることをおすすめします。

● 防水機能について

本電話機は、防水対応ではありませんので以下のような使用はできません。

- ・ ぬらさないでください。
- ・ 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
- ・ 水道水などの流水に直接当てないでください。
- ・ 水滴がついた場合は、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
- ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
- ・ 受話口や送話口の穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・ 電話機に水滴がついたまま、充電器に戻さないでください。

● その他の注意事項

① 本商品以外の一一般のアナログコードレス電話機や、コードレスFAXを同一電話回線に接続しないでください。電話がかかってもアナログコードレス電話機が着信しなくなります。

② 充電端子は乾いた布や、綿棒などでこまめに拭いてください。
汚れていると充電できません。また、汚れがたまると故障の原因となります。

③ アナログコードレス電話機の着信音は、他の内線電話機より遅れて鳴ります。また、アナログコードレス電話機を複数台使用する場合は、アナログコードレス電話機によっては鳴り始めが遅れるものがありますが、故障ではありません。

④ アナログコードレス電話機では、お話中に相手の方が先に電話を切ったとき、「ピュッ」という音が聞こえます。また、お話中に保留ボタンなどを押したときや相手の方より先に電話を切ったときは、相手の方に「ピュッ」という音が聞こえますが故障ではありません。

もくじ

はじめに

安全にお使いいただくために必ず お読みください	2
この取扱説明書について	12
取扱説明書で使われているマーク、用語、 表記について	12

お使いになる前に

セットの確認	13
各部のなまえとはたらき	14
液晶表示部の見方	17
アナログコードレス電話機の準備	19
アナログコードレス電話機に電池パックを 取り付ける	19
アナログコードレス電話機を充電する	19
電池残量を確認する	20
電話機の音量を調節する	21

基本操作編

かける

電話をかける	22
外線へかける	22
内線へ電話をかける (内線トーン呼出)	22
電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)	23
登録した電話番号に電話をかける (電話帳・短縮ダイヤル)	24
電話帳を検索して電話をかける	24
短縮番号でかける (共通短縮ダイヤル)	26
ワンタッチダイヤルで電話をかける	26

受ける

電話を受ける	27
外線を受ける	27
内線を受ける	27

履歴からかける

発信履歴/着信履歴を利用して電話をかける ..	28
発信履歴から電話をかける	28
着信履歴から電話をかける	29

保留・転送

保留・転送する	30
外線を保留・転送する	30
内線を保留・転送する	31

その他

他の電話機で内線を受ける (内線代理応答)	32
-----------------------------	----

応用操作編

電話をかけるときの機能	33
外線を指定して電話をかける	33
電話を受けるときの機能	34
内線音声呼出に電話機を取らずに応答する (内線ハンズフリー応答)	34
擬似話中返し	34
通話中の機能	35
通話中に電話を受ける(話中時着信)	35
特定のグループへ転送する	35
プッシュ信号を送る	36
外線通話に割り込む	36
会議通話をする	37
音声で一斉またはグループ別に 内線を呼び出す	38
かかってきた電話を他の電話機に転送する (不在転送)	39
かかってきた電話をつながらないように 設定する(ドント・ディスターブ (DND))	41
タイムコールを設定する	42

登録・設定編

電話帳に電話番号や名前を登録する	44
電話帳を登録する	44
名前の登録をする	45
電話帳の登録内容を変更する	47
お客様が登録・設定できる機能について	48
メニューの流れ	49
ワンタッチダイヤルを登録する	52

参考

音とランプ表示	53
困ったときは	56
通話できる範囲から外れたときは(圏外)	58
雑音がするときは	59
電池の残量がなくなったときは	60
こんな音がしたら	61
停電になったときは	62
仕様	63
アフターサービスについて	64
さくいん	65



この取扱説明書は、6つの章に分かれています。

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

はじめに

お使いになる前に

電話機を実際にお使いになる前に知っておいていただきたいことについて説明しています。

お使いになる前に

基本操作編

電話をかけたり、受けたり、保留するなどの基本的な操作について説明しています。

基本操作編

応用操作編

より便利にお使いになれる操作について説明しています。

応用操作編

登録・設定編

電話帳に登録する操作や、その他の設定する操作について説明しています。

登録・設定編

参考

付属品や添付品についての説明や、故障かなとお困りのときの確認方法を説明しています。

参考

この取扱説明書について

取扱説明書で使われているマーク、用語、表記について

操作説明ページで使われているマークについて

外線 : 外線でお使いになれる機能です。


内線 : 内線でお使いになれる機能です。

共通 : 外線、内線のどちらでもお使いになれます。

取り付け時設定 : このマークのついていない機能をお使いになる場合には、取り付け時の設定が必要です。設定を変更する際には、お買い求めの販売店にご相談ください。

お知らせ : この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項や知っておくと便利な内容を示しています。

用語 / 表記方法について

- 「外線」を「回線」「局線」と表記する場合があります。
- 本文中のダイヤルボタンの表示は、数字のみを記載し、カタカナやアルファベットは省略しています。
(例: ①)
- フレキシブル ファンクションキーをFFキーと表記します。
- FFキーを機能ボタンとして使用する場合、本文中ではイラストで  などと表記しています。
- 本文中に表記する製品および表示部に表示される文字の書体および文字サイズは、実際とは異なる場合があります。

セットの確認

お
使
い
に
な
る
前
に

アナログコードレス電話機

■本体（1式）

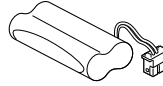


アナログコードレス電話機（1台）
〈NR-ACL-PS〉

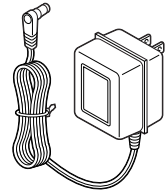


充電器（1台）
〈WX-AL-PS 充電器〉

■付属品



電池パック（1個）
〈WX-ACL-PS 用電池パック〉



電源アダプタ（1個）



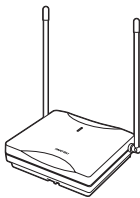
取扱説明書（1部）
工事説明書（1部）
操作早見表（1部）
機能シール（1部）



充電器用壁掛け木ネジ
（2本）

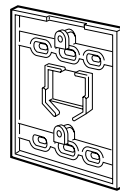
アナログコードレス接続装置

■本体（1台）



アナログコードレス接続装置
〈NR-ACL-CS〉

■付属品



壁掛け用品（1個）
〈NR-ACL-CS CS 壁掛けブラケット（PS）〉



壁掛け木ネジ
（2本）



機ひも（1本）
〈NR-ACL-CS ラインコード〉

● セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合には、お買い求めいただいた販売店へご連絡ください。

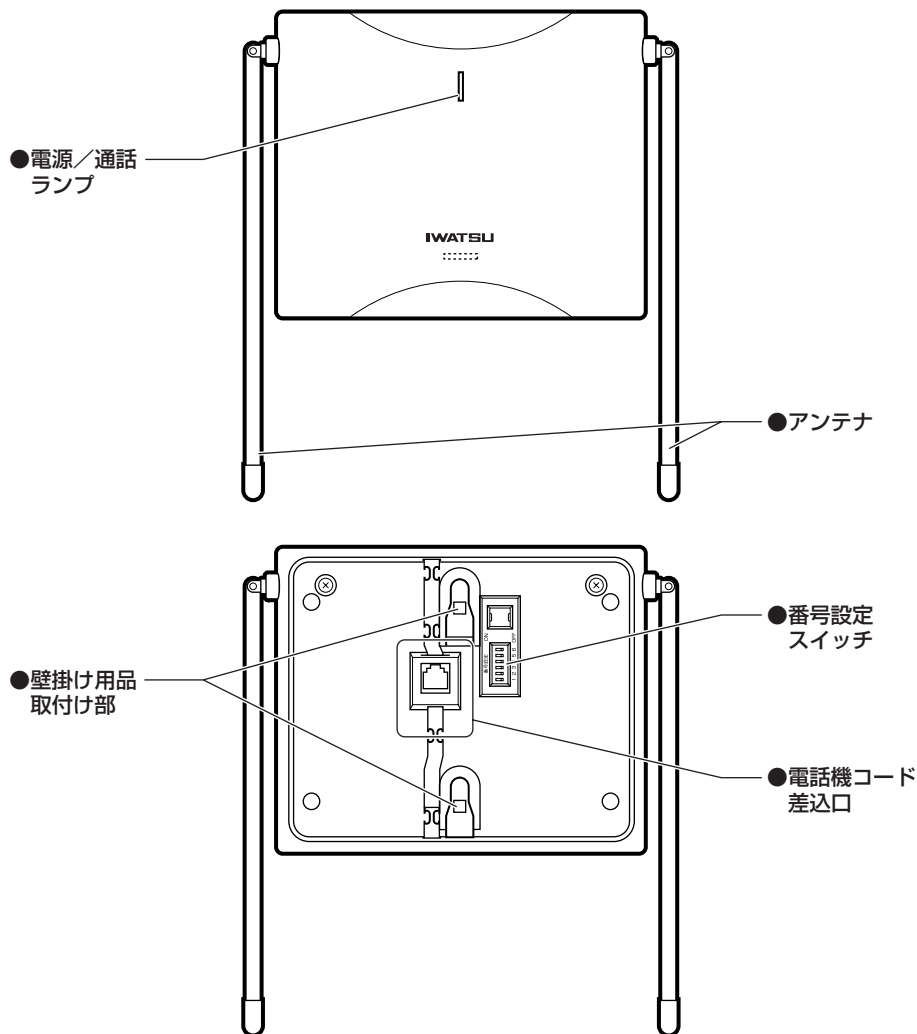
各部のなまえとはたらき

アナログコードレス電話機



アナログコードレス接続装置

お
使
い
に
な
る
前
に



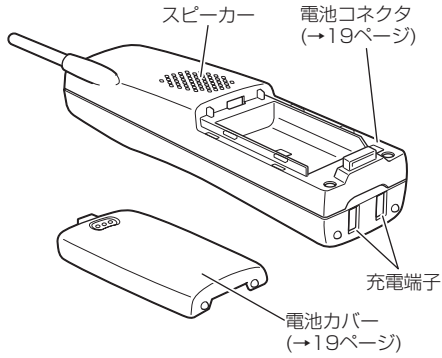
電源／通話ランプの表示

ランプ	ランプのつき方	状態
電源／通話ランプ	点灯 (緑)	アナログコードレス接続装置が主装置に接続されているとき アナログコードレス電話機を使用していないとき
	点灯 (赤)	アナログコードレス電話機を使用しているとき

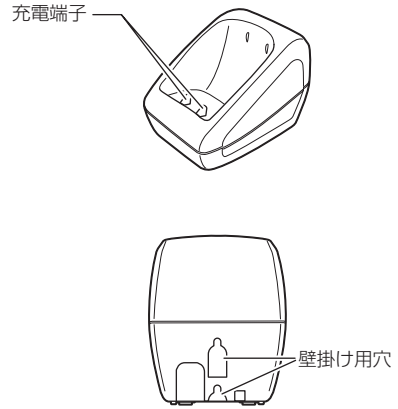
お願い

番号設定スイッチは工事設定時に使用します。工事設定時以外では設定されているスイッチの位置を変更しないでください。

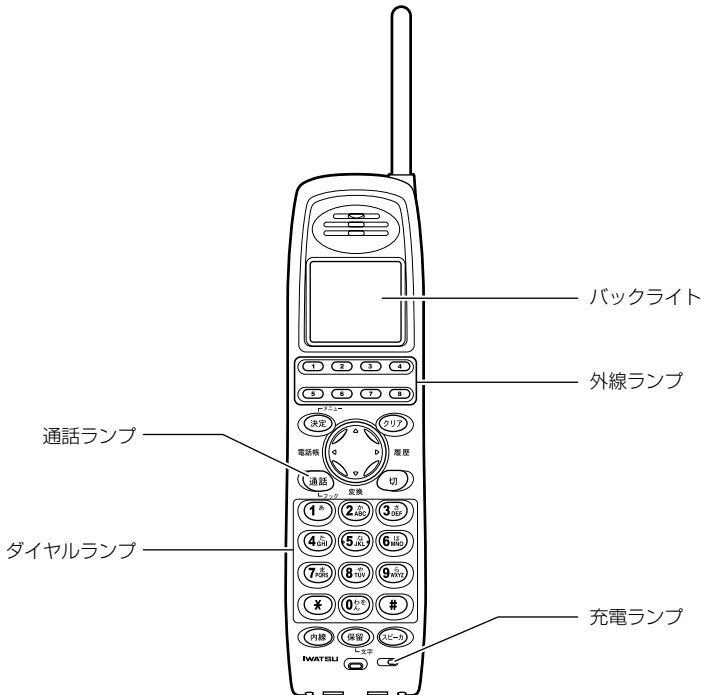
電池カバー内部



充電器

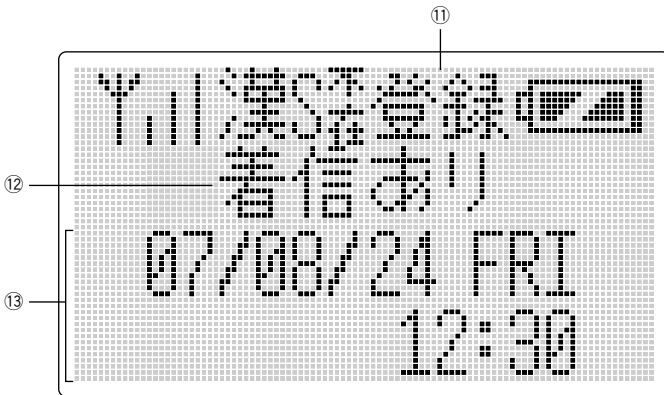
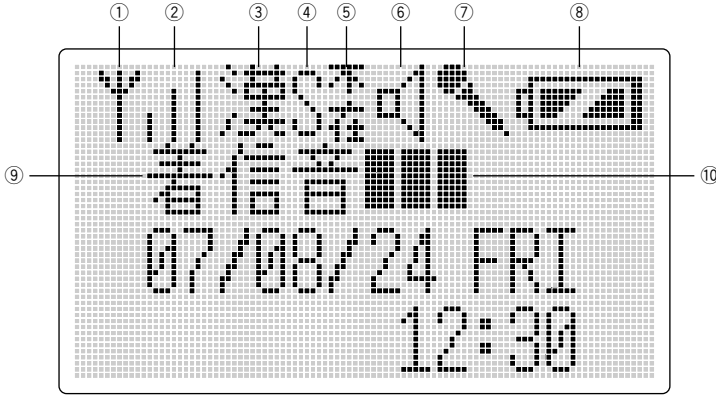


ランプ表示














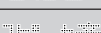





液晶表示部の見方

お使いになる前に



■こんなときに表示されます

①		電波の届く場所で使用しているとき
②		受けている電波の強さ
③		電話帳登録時の入力モードが「漢字」入力するとき
		電話帳登録時の入力モードが「カナ」入力するとき
		電話帳登録時の入力モードが「英字」入力するとき
		電話帳登録時の入力モードが「数字」入力するとき
④		着信音を鳴らさない設定になっているとき
⑤		不在設定になっているとき
⑥		スピーカを使用しているとき
		ハンドセット通話をしているとき／通話中に受話音量を大レベルにしたとき
⑦		マイク機能をオンに設定しているとき(待ち受け中)／マイクに向かって応答できるとき
⑧		電池の残量
⑨		着信音量を変更しているとき
		スピーカ音量を変更しているとき
⑩		着信音量、スピーカ音量の大きさ
⑪		登録または設定の操作をしているとき
⑫		かかってきた電話に応答しなかったとき
⑬	文字や数字	カレンダー・時計表示、ダイヤルしている電話番号、かけてきた相手の方の電話番号など(ナンバー・ディスプレイご利用時)、登録または設定の内容など

お知らせ

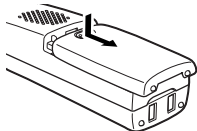
- アナログコードレス電話機では、カレンダー・時計の設定は必要ありません。一度通話を行うとディスプレイに表示されます。

アナログコードレス電話機の準備

アナログコードレス電話機に電池パックを取り付ける

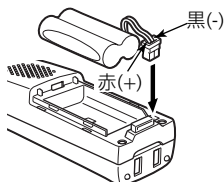
1 電池カバーを取り外す

電池カバーをスライドさせてから持ち上げるようにして取り外します。



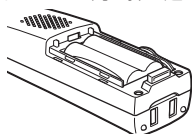
2 電池パックのコネクタを接続する

コネクタはコードの色に注意して最後まで確実に差込みます。



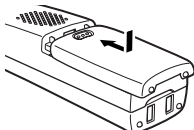
3 電池パックを入れる

余ったコードはケース内へ押し込んでください。



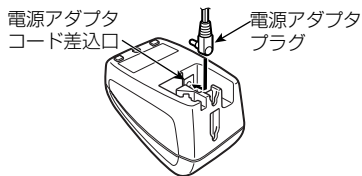
4 電池カバーを取り付ける

コードを挟まないように注意して、電池カバーをスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

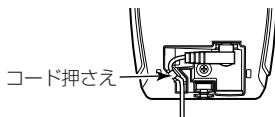


アナログコードレス電話機を充電する

1 電源アダプタプラグを充電器の電源アダプタコード差込口に差込む



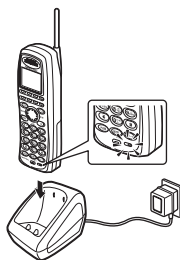
2 電源アダプタコードを充電器のコードおさえに引っかける



3 電源アダプタを電源コンセント (AC100V) に差し込む

4 アナログコードレス電話機を充電器に置く

充電ランプが緑色に点灯するので、そのまま7時間以上充電してください。



注意

充電器の充電端子をクリップなどの金属類でショートさせないでください。火災や故障の原因となります。

ご注意

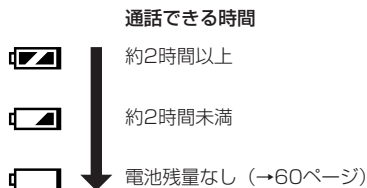
- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。
- はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは必ず7時間以上充電してください。
- アナログコードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
- 電源アダプタは、必ず付属のものを使用してください。
- 充電端子が汚れていると充電時間が長かかったり、充電ができないことがあります。綿棒や乾いた柔らかい布でこまめに拭いてください。
- アナログコードレス電話機や充電器がぬれているときは、必ず乾いた布で拭き取ってから充電してください。

お知らせ

- アナログコードレス電話機を充電器に置いた場合は充電が開始されると、「ピッ」という確認音が鳴り、充電ランプが緑色に点灯します。またディスプレイのバックライトが15秒間点灯します。確認音が鳴らないようにすることもできます。(→50ページ)
- 電池残量が完全にないときは、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。
- 充電ランプは、充電が完了しても緑色に点灯したままですが、そのままアナログコードレス電話機を充電器に置いたままでご使用になれます。
- 充電中は、充電器やアナログコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。

電池残量を確認する

電池残量は、ディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安の表示です。



電池パックを交換したときは、必ず7時間以上充電してください。(→19ページ)

【電池の使用可能時間の目安】

条件	使用可能時間
待ち受け	約150時間
連続通話	約6時間

連続通話時間、連続待ち受け時間は7時間以上充電した場合の常温での算出値です。設置場所の気温や電波状況、充電電池の状態によって変わります。

電話機の音量を調節する

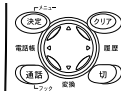
電話機の音量を3段階で調節することができます。受話口やスピーカから聞こえる相手の声の音量（受話音量）と電話がかかってきたときの呼出音や着信音の音量（着信音量）を調節できます。

受話音量を調節する

通話中の場合

1  を押す


- ▼ を押すと小さくなります。
- ▲ を押すと大きくなります。



お知らせ


- 通話が終わったあとの次の通話のときも、設定された音量のままになっています。

スピーカ音量を調節する

1  を押す

2  を押す

- ▼ を押すと小さくなります。
- ▲ を押すと大きくなります。

3  を押す

お知らせ

- スピーカ受話中にスピーカ音を調節するには、操作2のみを行います。


着信音量を調節する

着信音が鳴っている場合および待ち受け中の場合

1  を押す

- ▼ を押すと小さくなります。
- ▲ を押すと大きくなります。

お知らせ

-  (▼) を2秒以上長押しすると、着信音を鳴らさなくすることができます。
着信音を鳴らさなくしている状態でも、内線からの着信は、着信音が聞こえます。

電話をかける

外線 外線へかける

- 1 充電器から取り上げ **通話** を押す
 - 「ツーン」という音が聞こえ、外線ランプが緑色に点滅します。

2 電話番号をダイヤルする

- 3 **#** を押す
 - **#** を押さなくても、設定した時間（お買い求め時の設定は6秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。

お知らせ

- 特定の外線を使って発信したいときは **通話** の代わりに使いたい **外線** を押してください。（このページ以降の外線へかける操作でも共通です）
- 使いたい **外線** を押した際、ランプが消灯していても、他の人が使用中の場合や保留中の場合があります。他の人が使用中の場合、「ブーブー・・・」と話中音が聞こえます。他の人が保留中の場合、ランプ表示が更新されますので、消灯している **外線** を押し直してください。
- **外線** を押す際にあらかじめ **外線** の使用状態を確認したい場合は、**シフト** を押してください。**外線** の使用状態（ランプ表示）が更新されます。
- **通話** を押す代わりに **内線** を押したあと外線グループアクセス番号をダイヤルしてもかけられます。
取り付け時設定
- 通話が終わったあとに続けて電話をかけるには、**切** を押さずに **通話** を押します。「ツーン」という音が聞こえたら、再度電話番号をダイヤルしてください。
- 電話番号をダイヤルするときは、間違い電話を防ぐため、「ツーン」という音を確認してから正確にダイヤルしてください。
- PRECOTを構内交換機に接続している場合は、操作2で電話番号の前に外線発信番号（例：**0**）を押してください。
- 電話（アナログ）回線でお使いの場合は、電話番号を押したあとの **#** の操作は不要です。

内線 内線へ電話をかける（内線トーン呼出）

- 1 充電器から取り上げ **内線** を押す
- 2 内線番号をダイヤルする

音声で呼び出すには（内線音声呼出）

電話をかけた相手を、呼出音の代わりに音声で呼び出します。

- 1 充電器から取り上げ **内線** を押す
- 2 内線番号をダイヤルする
- 3 **#** を押す
- 4 呼びかける
相手に予告音（ブー）が流れます。

お知らせ

- 音声で呼び出した場合、再び **#** を押すとトーン呼出に切り替わります。
- クイック発信（→50ページ）の設定をしておくと、操作1は充電器から取り上げるだけで、**内線** を押す操作は必要ありません。

共通

電話番号を確認してから電話をかける
(プリセットダイヤル)


ダイヤルした電話番号を確認してから電話をかけることができます。


1 充電器から取り上げ、電話番号をダイヤルする

外線にかける場合

2  を押す

内線にかける場合

2  を押す **お知らせ**

- 電話番号を間違えてダイヤルした場合、 を押して最初からやり直してください。
- 約 30 秒間ダイヤル操作がないときは、待ち受け画面に戻ります。


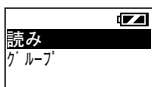


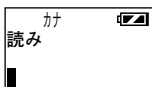
登録した電話番号に電話をかける（電話帳・短縮ダイヤル）

共通 電話帳を検索して電話をかける

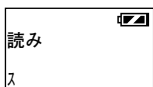

電話帳を使って、名前やグループを検索して電話をかけることができます。（電話帳発信）

読みで検索する

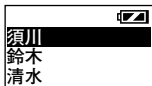
〈例〉「鈴木」にかけるとき（読み：すすき）


1 充電器から取り上げ、を押す2  (▲▼)を押して、「フリガナ検索」を選び、を押す3  を3回押す

「サ」→「シ」→「ス」の順に表示されます。

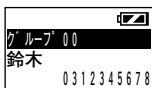

4 を押す

「ス」で始まる名前から順番に表示されます。

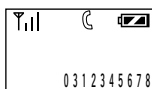
5  (▲▼)を押して、「鈴木」を選び、

を押す

選択した登録内容が表示されます。



6 を押す

表示されている電話番号がダイヤルされます。



7 相手の方が出たらお話しをする

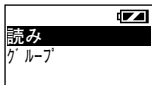
お知らせ

- 操作5で  ではなく、 を押すと電話番号がダイヤルされます。
- 電話帳に何も登録していないときは、「該当データがありません」と表示されます。

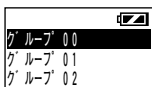
グループで検索する

〈例〉グループ00に登録した「鈴木」にかけるとき

1 充電器から取り上げ、を押す

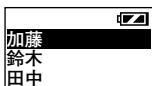


2 (▲▼)を押して、「グループ検索」を選び、を押す



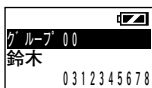
3 (▲▼)を押して、グループ00を選び、を押す

- グループ名を変更するには（→44ページ）
- グループ内ではフリガナの50音順に表示されます。



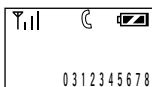
4 (▲▼)を押して、「鈴木」を選び、を押す

選択した登録内容が表示されます。





5 を押す

表示されている電話番号がダイヤルされます。



6 相手の方が出たらお話しをする

お知らせ

- 操作4で  ではなく、 を押すと電話番号がダイヤルされます。
- 電話帳に何も登録していないときは、「該当データがありません」と表示されます。

登録した電話番号に電話をかける（電話帳・短縮ダイヤル）

共通

短縮番号でかける
(共通短縮ダイヤル)

1 充電器から取り上げる

2 を2回押す

3 短縮番号を押す

共通短縮ダイヤル：

    ~    

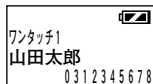
共通

ワンタッチダイヤルで
電話をかける

ワンタッチダイヤルに登録されている電話番号を使って電話をかけることができます。

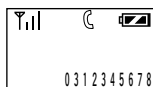
1 充電器から取り上げ、ワンタッチボタンを押す

登録されている電話番号と名前が表示されます。




2 を押す

表示されている電話番号がダイヤルされます。



3 相手の方が出たらお話をする

お知らせ

- アナログコードレス電話機から短縮ダイヤルに電話番号を登録することはできません。登録を行う場合はデジタル多機能電話機（システム電話機）から行ってください。詳細は PRECOT 取扱説明書をご参照ください。
- 外線を捕捉中に操作2を行っても、短縮番号でかけることはできません。
- クイック発信の設定が行われている状態で操作1を行うと、内線へかけられる状態になっており、操作2および3を行っても短縮発信できません。一度  を押してから再度操作2および3を行ってください。

お知らせ


- 登録されていないワンタッチボタンを押したときはディスプレイにはワンタッチボタンの番号が表示されます。

電話を受ける



外線 外線を受ける

1 着信音が鳴る

- 外線ランプが赤色に点滅します。

2 充電器から取り上げ  を押す

お知らせ

- 着信音が鳴っていない電話機で外線を受けるには、充電器から取り上げてから  を押し、ランプが点滅している  を押します。

2つ以上の外線が着信している場合

複数の外線が着信している場合、外線を選んで電話を受けることができます。

1 着信音が鳴る

複数の外線ランプが赤色に点滅します。

2 充電器から取り上げる


3 ランプが点滅している  を押す

お知らせ


- クイック通話 (→ 50 ページ) を設定しておくで充電器から取り上げるだけで外線を受けることができます。
- 発信者の電話番号が通知された場合には、電話がかかってきたときに相手の電話番号が液晶表示部に表示されます。電話に出ると、電話番号は消えます。共通短縮ダイヤルが登録されている場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
取り付け時設定
電話帳が登録されていると、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
- 内線音声呼出は、通常の内線呼出に比べ若干呼出時間がかかります。

内線 内線を受ける

1 着信音または音声聞こえる

2 充電器から取り上げ  を押す

お知らせ

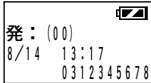
-  を押ししても着信を受けることはできません。
- 内線から電話がかかってきた場合には、電話をかけた人の内線番号が表示されます。
- 内線音声呼出をされた場合は、あらかじめ内線ハンズフリー応答を設定して、マイクに向かって話す方法で応答することもできます。詳細は 34 ページをご参照ください。

発信履歴 / 着信履歴を利用して電話をかける

かけた電話番号の最後の10件は、履歴ボタンで簡単に電話をかけることができます。相手の方がお話し中ではかけ直すときなどに便利です。1件につき最大24桁まで記憶されます。

外線 発信履歴から電話をかける

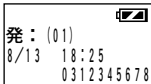
1 充電器から取り上げ、を押す




最後にかけた相手の電話番号と日付および時刻が表示されます。


また、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは名前が表示されます。

2 さらに前にかけた電話番号を選ぶときは、を繰り返し押す

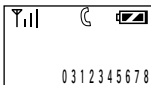


最大10件前まで順に電話番号が表示されます。10件前の電話番号が表示されているとき、さらに (▼)を押すと、最後にかけた電話番号に戻ります。

3 かけ直したい番号が表示されたら

を押す




表示されている電話番号がダイヤルされます。





4 相手の方が出たら、お話をする

お知らせ

● 発信履歴に記憶されている電話番号を消去するには

- ① 外線ランプや通話ランプが消えている状態で、 (▶)を押し、 (▼)で消去したい電話番号を表示させる
- ②  を押す
ディスプレイに「消去しました」と表示されます。

-  を押したあとに、電話番号をダイヤルボタンで押した場合の発信操作では、通話中のダイヤルボタン操作も発信履歴として含まれます。



例)  → 電話番号を押してかけた場合
0312345678 (電話番号)



1 # (通話中)










03123456781 # (発信履歴)

また、電話番号をダイヤルボタンで押したあとに、 を押した場合は、電話帳 (プリセットダイヤル) の発信操作では、 を押すまでの操作が発信履歴として残ります。

- 一般回線とPBX、CES回線を混在収容しているときは発信履歴でかけ直すことができない場合があります。
- 発信履歴 (01) ~ (04) で電話をかけたときの履歴は、次のようになります。

例：発信履歴 (02) で電話をかけた場合
発信履歴 (02) 3333で電話をかけたとき

発信履歴 (00) 1111	➔	発信履歴 (00) 3333
発信履歴 (01) 2222		発信履歴 (01) 1111
発信履歴 (02) 3333		発信履歴 (02) 2222
発信履歴 (03) 4444		発信履歴 (03) 4444
発信履歴 (04) 5555		発信履歴 (04) 5555

- 内線へおかけになったときは、発信履歴の対象になりません。
- 電話帳または、ワンタッチダイヤルで電話をかけた場合は、発信履歴に名前が記憶されます。
- 電話帳または、ワンタッチダイヤルに登録している電話番号をかけた場合は、名前が記憶されます。
- 発信履歴表示中に  を押すと、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録することができます。
 - ① 発信履歴表示中に  (▲▼) で登録する電話番号を選び、 を押す。
 - ② ワンタッチダイヤルに登録するときは：
 (▲▼) で「1：ワンタッチダイヤル登録」を選び  を押し、登録するワンタッチボタンを押して  を押します。
電話帳に登録するときは：
「電話帳に登録する」(→44ページ)の操作をしてください。
- 局線を捕捉したあとに  (▶) を押すと、最後に発信したダイヤルで発信します。

アナログコードレス電話機にかかってきた相手の電話番号などを表示し、かけ直すことができます。かかってきた電話番号は、最新のものから順に最大10件、1件につき最大24桁まで記憶されます。この機能をご利用いただくには、ナンバー・ディスプレイなどの契約が必要です。

外線 着信履歴から電話をかける

1 充電器から取り上げ、を押す

2 再度、を押す

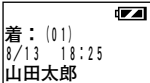
最後にかかってきた相手の電話番号と日付および時刻が表示されます。


また、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは名前が表示されます。




3 さらに前にかかってきた電話番号を選ぶときは (▼)を繰り返し押す

最大10件前まで順に電話番号が表示されます。

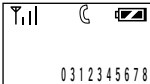


10件前の電話番号が表示されているとき、さらに  (▼)を押すと、最後にかかってきた電話番号に戻ります。

4 かけ直したい番号が表示されたら










 を押す

表示されている電話番号がダイヤルされます。



5 相手の方が出たら、お話をする

お知らせ

- 着信履歴に記憶されている電話番号を消去するには
 - ① 外線ランプや通話ランプが消えている状態で、 (▶)を2回押し、 (▼)で消去したい電話番号を表示させる
 - ②  を押す
ディスプレイに「消去しました」と表示されます。
- 外線からかかってきたときは、着信履歴の対象になりません。
- かかってきた電話番号が電話帳または、ワンタッチダイヤルに登録されている場合は、名前が記憶されます。
- 着信履歴表示中に  を押すと、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録することができます。
 - ① 着信履歴表示中に  (▲▼)で登録する電話番号を選び、 を押す。
 - ② ワンタッチダイヤルに登録するときは：
 (▲▼)で「1：ワンタッチダイヤル登録」を選び  を押し、登録するワンタッチボタンを押して  を押します。
電話帳に登録するときは：
「電話帳に登録する」(→44ページ)の操作をしてください。
- PBX や CES (事業所集団電話) の内線に接続されているときは、1回の着信で着信履歴に2件記憶される場合があります。

保留・転送する

外線 外線を保留・転送する

保留または口頭で取り次ぐ

- 1 通話中に **保留** を押す
 - 外線ランプが緑色におそく点滅し、相手には保留音が続きます。

- 2 **切** を押す

通話に戻るとき

- 3 **外線** を押す
- 4 保留中の **外線** (緑色に遅く点滅) を押す

口頭で転送するとき

- 3 呼び出したい人に、電話が入っていることを伝える
 - 「外線×番に電話です。」

転送を受ける人

- 4 充電器から取り上げ **クリア** を押す
- 5 保留されている **外線** (赤色点滅) を押す
 - 保留が解除され、外線の相手と通話できます。

お知らせ

- ISDN 回線を使った通話を保留中に、保留相手の方が電話を切ってしまった場合、**外線** ランプは消えます。
- ISDN 回線で電話をかけた場合には、相手が応答するまでは保留または転送できません。

内線番号で転送する

- 1 通話中に **保留** を押す
 - 外線ランプが緑色におそく点滅し、相手には保留音が続きます。

- 2 転送先の内線番号をダイヤルする

- 3 転送先が応答したら、電話が入っていることを伝える
 - 転送先が応答しないときは、保留中の **外線** を押すと、再度外線との通話に戻ります。



- 4 **切** を押す

お知らせ



- **切** を押したときに転送するための設定をする必要があります。**取り付け時設定**
- 外線を保留した後に、違う相手と通話しているときに **切** を押すと、保留した外線は転送されます。

内線 内線を保留・転送する




保留する

- 1 内線との通話中に  を押す
- 2  を押す



通話に戻るとき

- 3  を押す
- 4  を押す

内線番号で転送する

- 1 内線との通話中に  を押す
 - 「ブブブブ」という音が聞こえます。
相手には保留音が流れます。
- 2 転送先の内線番号をダイヤルする
- 3 転送先が応答したら、電話が入っていることを伝える
 - 転送先が応答しないときは、 を押すと再度、内線との通話に戻ります。
- 4  を押す
 - 通話が転送されます。

 お知らせ

- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ  機能を設定しておく必要があります。

他の電話機で内線を受ける(内線代理応答)

呼び出されている電話機に代わって、他の電話機から電話を受けることができます。

1 充電器から取り上げ **内線** を押す

2 ***** ***** を押す




- 内線を受けられます。

お知らせ










- クイック発信 (→50ページ) の設定をしておく、操作1は充電器から取り上げるだけで、**内線** を押す操作は必要ありません。
- 同一呼出グループ内の電話機のみ代理応答できます。
- ドアホンからの呼び出しに対しても代理応答できます。
- 内線ハンズフリー応答設定時の音声呼出には代理応答できません。

電話をかけるときの機能

外線 外線を指定して電話をかける

- 1 充電器から取り上げ  を押す
- 2 使いたい  を押す
 - 外線ランプが緑色に点滅します。
- 3 電話番号をダイヤルする
- 4  を押す

お知らせ

- 使いたい  を押した際、ランプが消灯していても、他の人が使用中の場合や保留中の場合があります。他の人が使用中の場合、「ブーッ……」と話中音が聞こえます。他の人が保留中の場合、ランプ表示が更新されますので、消灯している  を押し直してください。
-  を押す際にあらかじめ  の使用状態を確認したい場合は、 を押ししてください。  の使用状態（ランプ表示）が更新されます。
- 電話（アナログ）回線でお使いの場合は、操作4は不要です。
- 操作2で、  を押す代わりに、以下の方法で使いたい外線を指定することもできます。
 - ・外線アクセス番号をダイヤルする。
- クイック発信（→50ページ）の設定をしておくと、操作1は充電器から取り上げるだけで  を押す操作は必要ありません。


電話を受けるときの機能


内線


内線音声呼出に電話機を取らずに応答する
(内線ハンズフリー応答)

音声で内線が呼び出されたときに、電話機を取らずに
応答できます。(内線ハンズフリー応答)
手が離せない作業をしているときなどに便利です。

内線ハンズフリー応答を設定する

1 充電器から取り上げ  を押す

2  を押す

3  を押す

- マイクピクトが点灯します。

解除するには

上記と同じ操作を行いません。操作3でマイクピク
トが消えます。

内線ハンズフリー応答を設定すると





内線音声呼出(→22ページ)されたときは、この方
法で応答できます。
電話機を取って応答することもできます。

1 呼び出されると電話機から音声か聞
こえる

2 マイクに向かって話す

-  を押して通話することもできます。


お知らせ


- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ  機
能を設定しておく必要があります。
- クイック発信(→50ページ)の設定をしておくと、操
作1は充電器から取り上げるだけで、 を押す操作
は必要ありません。
- 内線ハンズフリー応答での通話は、保留にすることは
できません。
- ハンズフリー応答通話中は転送を受けることができま
せん。 を押して応答してください。
- 電話機のマイクから約50cm以内を目安にお話くださ
い。

外線


擬似話中返し

設定する


1 充電器から取り上げ  を押す

2 着信をコントロールしたい外線の  を押す


- 外線ランプが緑色点灯し、ダイヤルトーン
「ツー」が聞こえます。


3  を押す


- 外線ランプが緑色点滅になり、他の電話機の
外線ランプは赤色点滅になります。
- 設定すると、その外線にかけた相手には
「ツーツー」音(話中音)が聞こえます。

4  を押す

解除するには

1 充電器から取り上げ  を押す

2 解除したい外線の  を押す
外線ランプは緑色点灯になります。


3  を押す

- 外線ランプは消灯し、他の電話機の外線ランプ
も消灯します。

操作のヒント

- 複数の外線の使用を中止したい場合は、外線数分、擬
似話中返し設定する操作を行ってください。

お知らせ

- 擬似話中返しを設定した局線へ電話がかかった場合、
システムには着信履歴が記録されます。
電話機の着信履歴には記録されません。
- クイック発信(→50ページ)の設定をしておくと、操
作1は充電器から取り上げるだけで、 を押す操
作は必要ありません。
- 擬似話中返し機能の詳細については、PRECOT取扱説
明書をご参照ください。

通話中の機能

外線

通話中に電話を受ける (話中時着信)

通話中に外線から着信があった場合、着信があったことを音でお知らせします。

また、簡単な操作で着信している外線に応答することができます。

通話中に「プップッ」と聞こえたら、以下の操作を行ってください。

1 クリア を押す

- 着信している外線が赤く点滅していることを確認してください。

通話相手とのお話を終わらせて 着信している外線を受ける場合

2 切 を押す

- 着信音が鳴ります。

3 通話 または着信している 外線 を押す

通話相手に待っていただいて 着信している外線を受ける場合

2 保留 を押す

- 相手に保留音が流れます。

3 切 を押す

- 着信音が鳴ります。

4 通話 または着信している 外線 を押す

外線

特定のグループへ転送する

転送する相手の居場所がはっきりしない場合に、グループ別またはすべての電話機を音声で呼び出して転送します。

1 通話中に 保留 を押す

- 外線ランプが緑色におそく点滅します。

2 グループ呼出番号をダイヤルする

- グループ呼出番号は、あらかじめ設定が必要です。**取り付け時設定**

グループ呼出番号の初期値は、以下となっています。

- ⑧ # 0 : 一斉呼出
- ⑧ # 1 : 第1グループ
- ⑧ # 2 : 第2グループ
- ⑧ # 3 : 第3グループ
- ⑧ # 4 : 第4グループ
- ⑧ # 9 : 外部スピーカ

3 転送する相手呼び出す

「〇〇さん電話です」

アナログコードレス電話機で転送を受ける人

4 充電器から取り上げ 外線 # # を押す

5 (転送先が応答したら) 切 を押す

- 外線ランプが赤色に点灯します。

お知らせ

- 保留した相手と再度お話しがしたいときは、保留されている 外線 を押してください。

お知らせ

- グループ別に呼び出す外線電話機を設定する必要があります。**取り付け時設定**
- 切 を押したときに転送をするための設定をする必要があります。**取り付け時設定**
- 外線を保留したあとに違う相手と通話しているときに 切 を押すと、保留した外線は転送されます。


外線 プッシュ信号を送る

通話中にプッシュ信号を送ることができます。航空券の予約や銀行の残高照会などにご利用になれます。ISDN回線をお使いの場合は、そのままプッシュ信号を送ることができます。通話中にサービス先のアナウンスに従ってダイヤルボタンを押します。

電話（アナログ）回線のダイヤル回線をお使いの場合は、下記の操作を行います。

1 外線のサービス先に電話をかける

2 電話がつながったら、ダイヤルリバーズを押す

-  が赤色に点灯します。
- プッシュ信号が送れるようになります。
- 以降の操作は、サービス先のアナウンスに従ってください。

外線 外線通話に割り込む

通話中に他の人を割り込ませる方法（秘話解除）と、他の人が外線と通話中に割り込んで通話する方法（パーシ・イン）の2種類があります。

他の人を割り込ませる（秘話解除）

外線通話中に他の人を割り込ませて、3人または4人で通話することができます。

1 外線通話中に を押す

2 割り込む人に の番号を知らせる

割り込む人



3 充電器から取り上げ を押す

4 割り込みたい (赤色点灯) を押す



5 3人で通話する

- さらにもう1人、割り込ませたい場合は、操作1～4を繰り返します。

お知らせ

- 最大4人で通話することができます。
- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ  機能を設定しておく必要があります。 

お知らせ

- 取付け時の設定により、 を押さなくてもプッシュ信号を送ることができます。 

外線通話に割り込む(バージ・イン) 取り付け時設定

外線通話割込を設定した電話機から、通話中の外線に割り込んで通話することができます。

1 (割り込む人が) 充電器から取り上げ

内線 を押す

2 割り込みたい 外線 (赤色点灯) を押す

共通 会議通話をする

外線または内線との通話中に、別の内線の人を加えて3人または4人で通話することができます。

1 通話中に 転送 を押す

- 通話が保留になります。

2 加える人の内線番号をダイヤルする

3 加える人が電話に出たら、会議 を押す

- 会議状態(3人で通話できる状態)になります。
- さらにもう1人、会議通話に加えたい場合は、操作1～3を繰り返します。

お知らせ

- 本機能を利用するには、割り込むための設定をする必要があります。取り付け時設定
- 割り込む人に外線の番号を知らせる際に、使用している外線を確認する場合、外線ランプが消えている場合があります。そのときは クリア を押して、緑色に点滅している外線の番号を確認してください。
- 最大4人で通話することができます。
- 割り込んだときに、割り込まれた人には割り込んだ電話機の内線番号が表示されます。
- クイック発信(→50ページ)の設定をしておく、操作1は充電器から取り上げるだけで、内線 を押す操作は必要ありません。

お知らせ

- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ 転送 機能、会議 機能を設定しておく必要があります。取り付け時設定
- 会議通話中は通話を保留にできません。
- 最大4人で会議通話することができます。
- 会議通話中はブッシュ信号を送出できません。

音声で一斉またはグループ別に内線呼び出す

取り付け時設定

内線から特定のグループ別、またはすべての電話機でスピーカーから呼び出すことができます。

1 充電器から取り上げ **内線** を押す

2 グループ呼出番号をダイヤルする

- グループ呼出番号はあらかじめ設定が必要です。**取り付け時設定**

グループ呼出番号の初期値は、以下となっています。

- 8** **#** **0** : 一斉呼出
- 8** **#** **1** : 第1グループ
- 8** **#** **2** : 第2グループ
- 8** **#** **3** : 第3グループ
- 8** **#** **4** : 第4グループ
- 8** **#** **9** : 外部スピーカ

3 相手呼び出す

お知らせ

- グループ別に呼び出す内線電話機を設定する必要があります。**取り付け時設定**
- 操作3で、お話し中の電話機は音声呼出できません。
- 外部スピーカを設定中は、操作2で一斉呼出すると外部スピーカでも呼び出すことができます。
- クイック発信(→50ページ)の設定をしておくと、操作1は充電器から取り上げるだけで、**内線**を押す操作は必要ありません。

かかってきた電話を他の電話機に転送する (不在転送)

席を離れるときにあらかじめ設定しておく、外線または内線（ドアホンは除く）がかかってきた場合は別の内線電話機に転送することができます。

不在転送（単一方式）を登録する

単一方式は1カ所の転送先を設定できます。

- 1 充電器から取り上げ **内線** を押す
- 2 **不在転送** を押す
- 3 転送モード (**1** ~ **3**) を押す
- 4 転送先の内線番号を押す
- 5 **切** を押す

不在転送（ルート方式）を登録する





ルート方式は複数（ルート1、ルート2）の転送先を設定できます。

- 1 充電器から取り上げ **内線** を押す
- 2 **不在転送** を押す
- 3 ルート番号 (**1** ~ **2**) を押す
- 4 転送モード (**1** ~ **3**) を押す
- 5 転送先の内線番号を押す
- 6 **切** を押す

お知らせ



- 不在転送機能には単一方式とルート方式があり、どちらの方式を使うかをあらかじめ設定する必要があります。**取り付け時設定**
- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ **不在転送** 機能を設定しておく必要があります。**取り付け時設定**
- 不在転送には次の転送モードがあります。
 - 1：即時転送・・・着信があったときに、ただちに転送します。
 - 2：話中・未応答転送・・・話中に着信があったとき、または一定時間応答しないときに転送します。
 - 3：未応答転送・・・一定時間応答しないときに転送します。
- クイック発信（→50ページ）の設定をしておくと、操作1は充電器から取り上げるだけで **内線** を押す必要はありません。
- 不在転送とドント・ディスターブ（DND）（→41ページ）を同時に設定した場合は、不在転送が優先されます。
- 不在転送できる外線からの着信は、通常の着信、ダイヤルイン、サブアドレスの着信です。
- 不在転送機能をルート方式でお使いの場合、ルート番号2を登録するときは必ずルート番号1も登録ください。
- 不在転送機能の詳細についてはPRECOT取扱説明書をご参照ください。

不在転送の登録を取り消す


- 1 充電器から取り上げ  を押す
- 2  を押す
- 3  を押す
- 4  を押す

不在転送をオフ／オンする


転送先が登録されている状態で不在転送のオフ(転送しない) / オン(転送する)を切り替えることができます。

- 1 充電器から取り上げます
- 2  を押し、不在転送をオフにします
 - 不在ピクトが消灯します。
- 3 再び  を押し、不在転送はオンになります
 - 不在ピクトが点灯します。

お知らせ

- クイック発信(→50ページ)の設定をしておくと、操作1は充電器から取り上げるだけで  を押す必要はありません。

お知らせ

- クイック発信(→50ページ)の設定がしてある場合は、操作1で一旦  を押ししてください。

かかってきた電話をつながらないようにする (ドント・ディスターブ (DND))

設定しておく、席を離れたときや電話に出られないときに、外線または内線（ドアホンを含む）からかかってきても着信をストップします。(着信音が鳴りません)

ドント・ディスターブ (DND) を設定する

1 充電器から取り上げます

2 ドント・ディスターブ を押す

ドント・ディスターブ (DND) を解除するには

1 充電器から取り上げます

2 ドント・ディスターブ を押す

お知らせ

- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ ドント・ディスターブ 機能を設定しておく必要があります。

取り付け時設定

- クイック発信（→ 50 ページ）の設定がしてある場合は、操作 1 で一旦 **切** を押してください。
- ドント・ディスターブ (DND) と不在転送（→ 39 ページ）を同時に設定した場合は、不在転送が優先されます。
- ドント・ディスターブ (DND) を設定していると、外線から電話がかかってきても着信音が鳴らないものは、通常の着信、ダイヤルイン、サブアドレスの着信です。

タイムコールを設定する

タイムコールを設定しておく、その電話機から指定した時刻にタイムコールを鳴らすことができます。

タイムコールを1回だけ通知する

- 1 充電器から取り上げ **内線** を押す
- 2 **タイムコール** を押す
- 3 **①** を押す
- 4 **タイムコールを設定する時刻を押す**
 - 設定したい時間、分を入力してください。
(例:午後1時30分の場合 **①** **③** **③** **①**)
 - 24時間制で4ケタの数字を入力してください。
- 5 **切** を押す





タイムコールを毎日通知する

- 1 充電器から取り上げ **内線** を押す
- 2 **タイムコール** を押す
- 3 **②** を押す
- 4 **タイムコールを設定する時刻を押す**
 - 時、分 (24時間制で4ケタの数字) を入力してください。
- 5 **切** を押す



指定した時刻になると

- 1 タイムコールが鳴る
- 2 **通話** を押す
 - タイムコールが止まります。
- 3 **切** を押す

タイムコールを解除する

- 1 充電器から取り上げ  を押す
- 2  を押す
- 3  を押す
- 4  を押す




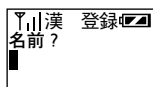
 **お知らせ**

- 本機能を利用するには、FFキーにあらかじめ  機能を設定しておく必要があります。
取り付け時設定
- クイック発信 (→50ページ) の設定をしておくと、操作1は充電器から取り上げるだけで  を押す必要はありません。
- タイムコールを1回だけ通知すると毎日通知するを同時に設定はできません。(あとから設定したものが有効です。)
- タイムコールを1回だけ通知する場合は、タイムコールが鳴ると、タイムコールの設定は解除されます。
- タイムコールが鳴って操作2を行なわないと約15秒後に自動的に止まります。

電話帳に電話番号や名前を登録する

電話帳は 100 件まで登録できます。

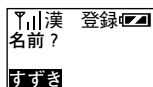
電話帳を登録する

1 充電器から取り上げ、を押す2  (▲▼) を押して、「電話帳登録」を選び、を押す

3 名前を入力する

名前を入力する (→ 45 ページ)

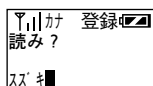
名前は全角 8 文字、半角 16 文字まで登録できます。



4 読みを入力する

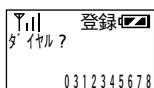

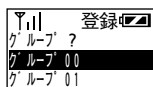


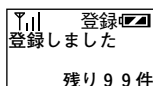
読みを入力する (→ 45 ページ)

読みは半角で 16 文字まで登録できます。













5 電話番号を入力する

電話番号は 24 桁まで登録できます。

6 を押す7  (▲▼) で、登録するグループを選び、を押す

電話帳に登録されます。

お知らせ

- 電話番号にポーズ (約 3 秒間) を入れて登録するには、ポーズを入れたいところで  を押します。
 を押すことにより、約 3 秒のポーズが入ります。ポーズも 1 桁として登録され、ディスプレイには「- (ハイフン)」が表示されます。
- 登録中に「ビビビビビ」という音が鳴ったら、登録エラーですので、もう一度始めから登録操作をし直してください。
- 操作を間違えたときは、 を押して前の画面に戻るか、 を押し、最初から登録操作をし直してください。
- グループ名を変更するには
お買い求め時のグループ名は「グループ 00~09」として登録されています。このグループ名称を変更することができます。全角 8 文字、半角 16 文字まで登録することができます。
 - ① 充電器から取り上げ、 を押して、 (▲▼) で「グループ名登録」を選び、 を押す。
 - ② 変更したいグループを選び、 を押して、名前を入力する。
 - ③  を押す。
ディスプレイに「グループ名登録しました」と表示されます。
- PBX や CES の内線に接続されているときは外線発信番号と電話番号を登録してください。
- 登録を中止するときは、 を押してください。
- 電話番号は必ず入力してください。設定されていない場合は、登録することができません。
- 圏外にいるときは、電話帳などの登録ができません。


ワンタッチダイヤルや電話帳へ登録する電話番号に名前を付けます。入力できる文字は、「ボタンと文字の対応表」(→46ページ)のとおりです。

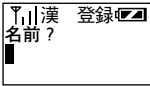
名前の登録をする


名前、読みを入力する

〈例〉「鈴木」と入力する

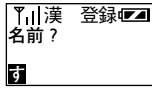
ここでは、ワンタッチボタンに名前を登録する場合を例にしていますが、入力方法はワンタッチダイヤル、電話帳とも同じです。



- 1 文字が入力できる状態で、 を繰り返し押し、入力する文字の種類を選択する



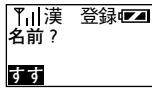
- 2  を3回押す


「さ」→「し」→「す」の順に表示されます。



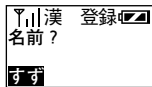
- 3  を押し、カーソルを右に移動させ、 を3回押す

「さ」→「し」→「す」の順に表示されます。



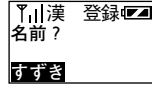
- 4  を押す


「す」が「ず」に変わります。




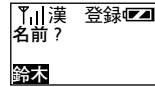
- 5  を2回押す

「か」→「き」の順に表示されます。

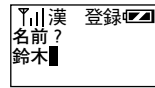


- 6  (▼) を押し、変換候補を表示する


変換候補が2つ以上あるときは、 (▼) を押すごとに順に表示されます。



- 7  (▲) または  (▼) を押し、変換候補を選び、 で確定する



確定した文字は、ディスプレイの2行目に表示されます。











- 8  を押す

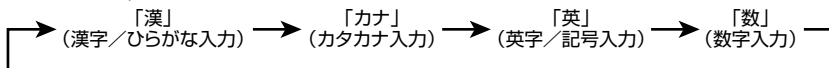
文字が登録されます。




「電話帳」の場合は、続けて読みを入力します。読みは電話帳の検索で使用するため、正しく入力してください。

電話帳に電話番号や名前を登録する

お知らせ

- 入力した文字を消すには
 または  を押して、消したい文字にカーソルを合わせ  を押します。
- 変換候補が見つからないときは
 操作6で  を押して、ひらがなを表示させた状態で  または  を押して、漢字変換範囲を指定することができます。変換範囲を指定して  を押すと、指定した文字の変換候補が表示されます。
- 続けて同じダイヤルボタンの文字を入力するときは
 を押して、カーソルを右に移動させ、ダイヤルボタンを押します。
- ダイヤルボタンの最初の文字に戻るには
 続けて同じダイヤルボタンを押します。
 〈例〉「こ」が表示されているときに  を押すと、「か」に戻ります。
- 入力モードを切り替えるには
 文字入力中に  を押すたびに入力モードが切り替わります。(フリガナ入力の場合は「漢」モードに切り替えることはできません)



- カタカナを入力するには
 を押して「カナ」を表示させ、下の表のように各ボタンを押します。
- 英字／記号を入力するには
 を押して「英」を表示させ、下の表のように各ボタンを押します。
- 数字を入力するには
 を押して「数」を表示させ、下の表のように各ボタンを押します。
- 半角文字（カタカナ・英字・記号・数字）を入力したときは
 ディスプレイの2行目に直接表示され、ボタンを押すたびに入力文字が確定されていきます。(フリガナ入力はディスプレイの3行目に直接表示されます)
- 圏外にいるときは、電話帳などの登録が出来ません。
- 漢字はおおむねJIS第2水準まで対応しています。

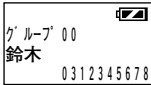
■ ボタンと文字の対応表

入力モード ボタン	全角	半角		
	「漢」表示 (漢字／ひらがな入力)	「カナ」表示 (カタカナ入力)	「英」表示 (英字／記号入力)	「数」表示 (数字入力)
	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ		1
	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
	たちつとっ	タチツテトツ	G H I g h i	4
	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8
	らりるれる	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
	わをんー	ワヨン° ° -	() _ _ @ .	0
	* °	無 効		*
	#	無 効		#
	文字入力モード変換			
	カーソルの左移動			
	カーソルの右移動			

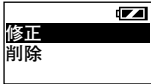
電話帳の登録内容を変更する

電話帳の登録内容を変更する

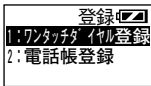
- 1 「読みで検索する」(→24ページ) または「グループで検索する」(→25ページ)を使って、変更したい登録内容を表示させる



- 2 を押す



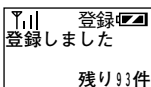
- 3 (▲▼)で「修正」を選び、 を押す



- 4 (▲▼)で「1:ワンタッチダイヤル登録」または、「2:電話帳登録」を選び、 を押す

- 「1:ワンタッチダイヤル登録」を選んだときは、登録するワンタッチボタン→ の順に押します。
- 「2:電話帳登録」を選んだときは、「電話帳を登録する」(→44ページ)の操作をしてください。

- 5 登録内容を変更して、 を押す



ワンタッチダイヤルまたは電話帳に変更した内容が上書き登録されます。

電話帳の登録内容を削除する

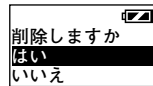
- 1 「読みで検索する」(→24ページ) または「グループで検索する」(→25ページ)を使って、変更したい登録内容を表示させる



- 2 を押す

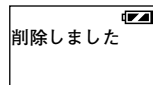


- 3 (▲▼)で「削除」を選び、 を押す



削除しないときは「いいえ」を選びます。

- 4 (▲▼)で「はい」を選び、 を押す



登録内容が削除されます。

お知らせ

- 電話帳・ワンタッチダイヤルの内容をすべて削除するには
 - ① 充電器から取り上げ、 を押して (▲▼)で「電話帳・ワンタッチ削除」を選び を押す
 - ② (▲▼)で「0:する」を選び、 を押す
 - ③ (▲▼)で「はい」を選び、 を押す
 ディスプレイに「電話帳・ワンタッチ削除しました」と表示されます。
- 圏外にいるときは、電話帳などの登録内容を変更できません。

お客様が登録・設定できる機能について

アナログコードレス電話機で設定できる機能と操作について説明します。

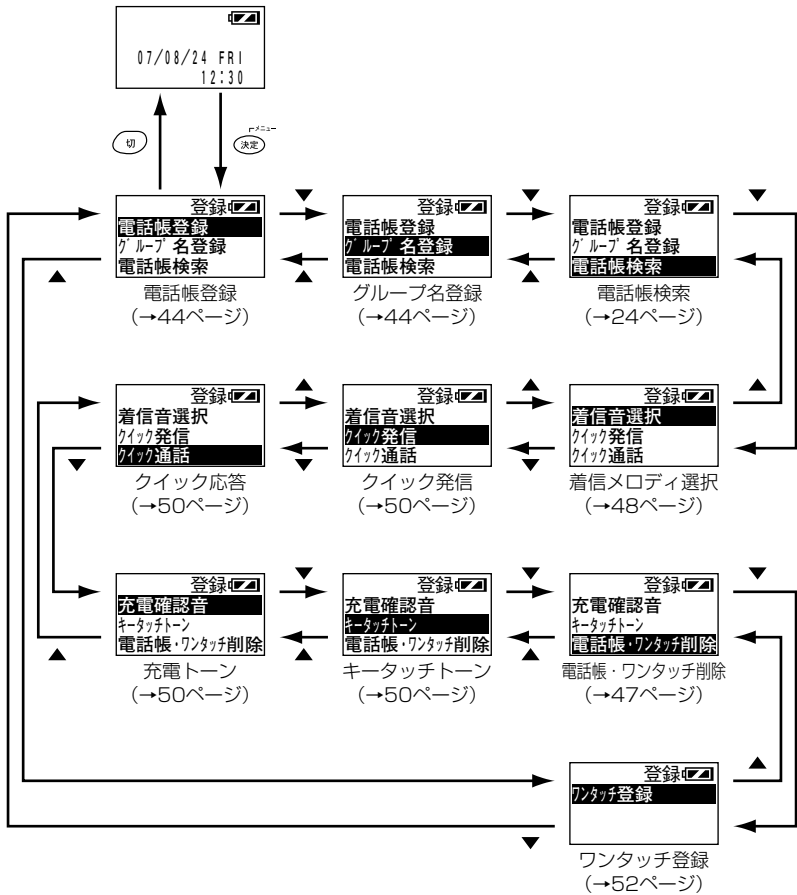
■アナログコードレス電話機で登録・設定できる機能

登録・設定できる機能	意味
電話帳登録	電話帳に名前・フリガナ・電話番号・グループを登録します。
グループ名登録	電話帳のグループ名称を登録します。
電話帳検索	電話帳から読み検索・グループ検索ができます。
着信メロディ選択	外線の着信音をトーンまたはメロディに設定します。 0：なし（主装置の設定に従う）* 1：トーン 2：メロディ 1（春の歌） 3：メロディ 2（メヌエット） 4：メロディ 3（カノン） 5：メロディ 4（華麗なる大円舞曲） 6：メロディ 5（ハンガリア舞曲第 5 番）
クイック発信	充電器から取り上げるだけで外線発信の状態になるようにするかどうかを設定します。
クイック通話	充電器から取り上げるだけで応答できるようにするかどうかを設定します。
充電確認音	アナログコードレス電話機を充電器に置いたときに確認音を鳴らすかどうかを設定します。
キータッチトーン	ボタンを押したときに確認音を鳴らすかどうかを設定します。
電話帳・ワンタッチ削除	電話帳・ワンタッチに登録されているすべての内容を削除します。
ワンタッチ登録	ワンタッチボタンに電話番号や呼出番号、アクセス番号を登録します。

- ※ 0：なし（主装置の設定に従う）に設定した場合は、ダイヤルインやi・ナンバーなどの個別着信を着信音の鳴りかたで聞き分けることができます。
主装置の着信鳴動音設定をメロディに設定している場合でもアナログコードレス電話機はメロディでは鳴りません。
また、主装置の着信鳴動音設定の音源（周波数）設定を変更しても、アナログコードレス電話機の音源（周波数）は変わりません。

メニューの流れ

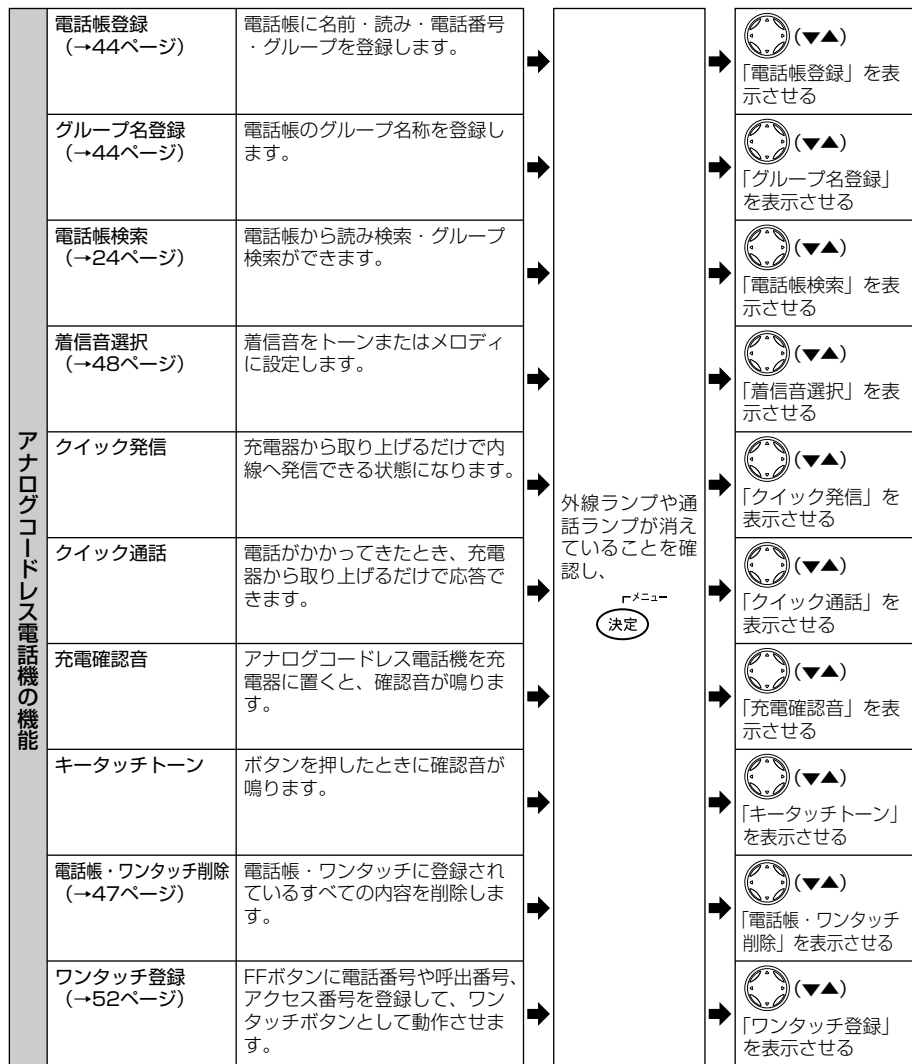
メニューを使って登録・設定を行うときは、、 (▲▼)を押して、目的のメニューを表示させます。

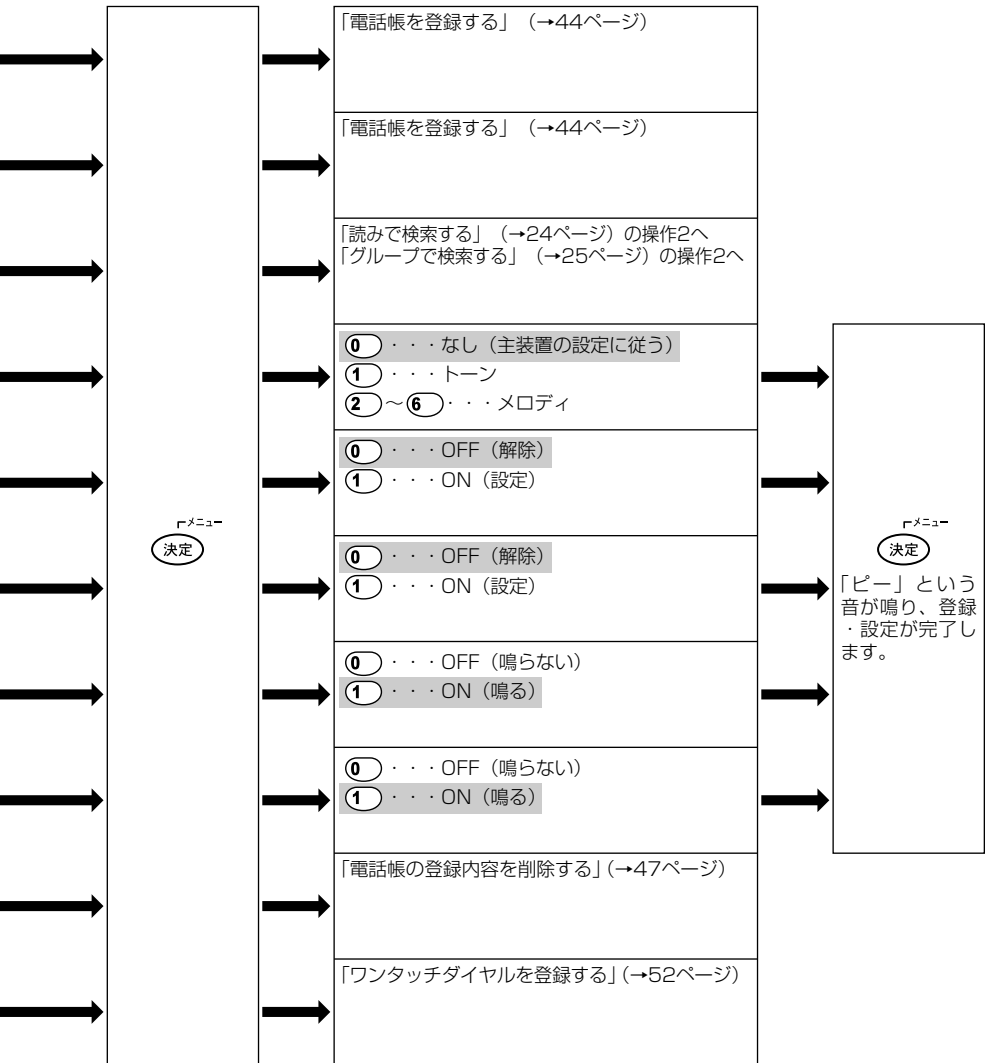


登録・設定編

メニューの流れ

登録・設定する機能をディスプレイに表示させ、次のように操作します。





お買い求め時は に設定されています。

登録・設定編

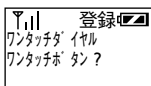
ワンタッチダイヤルを登録する

外線ボタンに設定していないFFキーは、電話番号やアクセス番号を登録して、ワンタッチダイヤルとして使うことができます。

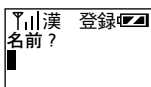
ワンタッチボタンに電話番号や名前を登録する

1 充電器から取り上げ、を押す

2 (▲▼)を押して、「ワンタッチ登録」を選び、を押す



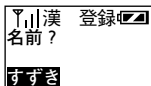
3 設定したいワンタッチボタンを押し、を押す



4 名前を入力する

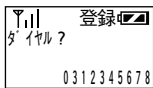
名前を入力する (→ 45 ページ)

名前は全角 8 文字、半角 16 文字まで登録できます。



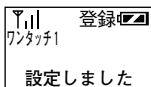
5 電話番号をダイヤルする

電話番号は 24 桁まで登録できます。








6 を押す

「ピー」という音が鳴り、登録・設定が完了します。


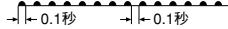
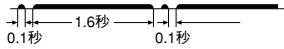

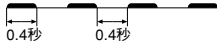


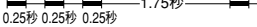


お知らせ

- ワンタッチボタンとして使用するFFキーは、あらかじめ外線ボタンの割付けを無しに設定しておく必要があります。[取り付け時設定](#)
- 電話番号にポーズ (約 3 秒間) を入れて登録するには、ポーズを入れたいところで を押します。
を押すことにより、約 3 秒のポーズが入ります。ポーズも 1 桁として登録され、ディスプレイには「- (ハイフン)」が表示されます。
- 登録中に「ビビビビビ」という音が鳴ったら、登録エラーですので、もう一度始めから登録操作をし直してください。
- 操作を間違えたときは を押して前の画面に戻るか、を押し、最初から登録操作をし直してください。
- 登録を中止するときは を押してください。
- 圏外にいるときは、ワンタッチ登録ができません。

音とランプ表示

外線

項目		時間幅	備考
電話がかかってきたとき	通常	[音] 設定周期 [ランプ] 	設定着信音★ (→48ページ) 外線ランプ [赤色]
	ダイヤルイン着信 i・ナンバー着信 サブアドレス着信 転送着信	[音] 設定周期 [ランプ] 	設定着信音★ (→48ページ) 外線ランプ [緑色]
通話中	自分が使っているとき	[ランプ] 	外線ランプ [緑色]
	他人が使っているとき	[ランプ] 	外線ランプ [赤色]
保留	保留した電話機	[ランプ] 	外線ランプ [緑色]
	他の電話機	[ランプ] 	外線ランプ [赤色]
	保留再呼出 (保留した電話機)	[音] 0.5秒 2.5秒 [ランプ] 	外線ランプ [緑色]
話中時着信	[音] 		

お知らせ

- ★印は [取り付け時設定] が必要です。
設定内容の詳細は、備考の参照ページをご覧ください。

内線・共通

項目		時間幅	備考
内線通話	信号音呼出		通話ランプ
	音声呼出	<p>※通話ランプは信号音呼出と同じ。</p>	
内線通話中			通話ランプ
内線発信音 (DT)			400 Hz
内線呼出確認音 (RBT)			トレモロ音
内線話中音 (BT)			400 Hz
内線話中時着信			
タイムコール通知			

オプション使用時

項目	時間幅	備考
ドアホン着信		
ドアホン話中着信		

設定着信音の種類

着信音は、下記のパターンを設定することができます。取り付け時設定
 また、下記のパターンとは別にメロディを選択することができます。(→ 48 ページ)

着信音パターン	時 間 幅							備 考
	0	1s	2s	3s	4s	5s	6s	
局着パターン1								
局着パターン2								
局着パターン3								
局着パターン4								

困ったときは

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。
それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

●基本的な使い方

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
アナログコードレス 電話機が使えない	主装置の電源が入っていない	主装置の電源スイッチをオンにしてください	－
	主装置の電源コードが抜けている	電源コードを正しく接続してください	－
	アナログコードレス接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	－
	停電のため	故障ではありません	62
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	19
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	59
	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけている	アナログコードレス電話機を充電してください	19
外線を押しても、外線が捕捉できない	待ち受け中に外線を押しても、外線捕捉はできません。	外線を押しすかまたは(外線)で外線の状態を表示させてから外線を押してください	22
お話し中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	アナログコードレス接続装置から離れすぎている	アナログコードレス接続装置に近づいてください	6
	アナログコードレス接続装置とアナログコードレス電話機の間障害物がある	障害物のないところへ移動してください	6
	アナログコードレス接続装置のアンテナを立てていない	アンテナを立ててください	6
お話し中に「ビュッ」という音が聞こえる	相手の方が先に電話を切ったため	故障ではありません	－
お話し中に相手の方に「ビュッ」という音が聞こえる	お話し中に保留ボタンなどのボタンを押したため、または相手の方より先に電話を切ったため	故障ではありません	－
お話し中に「ピー」という低電圧警報音が鳴る	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけている	アナログコードレス電話機を充電してください	19
着信音が鳴らない 内線やドアホンからの呼出音が鳴らない	着信音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	21
	アナログコードレス接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	－
	着信音量が「切」になっている	着信音を「大」「中」「小」のどれかに設定してください	21
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	59
	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけている	アナログコードレス電話機を充電してください	19
	停電のため	故障ではありません	62
	ドント・ディスターブ (DND) や、不在転送が設定されている	故障ではありません 設定を解除してください	39、41

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
「プープ…」という音が聞こえ、外線や内線にかけられない	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機が使用している	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機のお話が終わってからかけ直してください	61
	アナログコードレス接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	-
	停電のため	故障ではありません	62
内線で呼び出すと、「プープ…」という音が聞こえ呼び出せない	相手の内線電話機がお話中のため	故障ではありません	61
	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	22
内線で呼び出すと他の内線電話機の呼出音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	22
充電器から取り上げると「ツー」という発信音が聞こえる	クイック発信を「ON」に設定している	故障ではありません	50
充電しても低電圧警報音が鳴る	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	19
	充電端子が汚れている	乾いた布などで清掃してください	20
	電池パックが寿命である	新しい電池パックと取り替えてください	19
充電器に置いてても充電ランプが点灯しない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	19
触るとあたたかい	充電しているとき	故障ではありません	20
登録・設定ができない	アナログコードレス接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	-
▽が消えている	カレンダー・時計表示中（待ち受け中）に▽は表示されません	故障ではありません	-
アナログコードレスのランプ表示が消灯している	使用していないときはランプ表示が消灯します	故障ではありません	14
アナログコードレス接続装置の電源／通話ランプが消灯している	電話機コードが抜けている、または主装置の電源がオフになっている	電話機コードを正しく接続してください 主装置の電源コードを正しく接続して、電源をオンにしてください	-

アナログコードレス電話機をご使用中に、次のようなことが起こりますが、故障ではありません。

- ・ 操作してから表示や音が出るまでに時間がかかる。（アナログコードレス電話機では、電波を使用するため、他の内線電話機よりも時間がかかります。）
- ・ ディスプレイ表示がちらついて見えることがある。
- ・ 電波干渉やノイズ等により、ディスプレイの誤表示が発生することがあります。
- ・ 内線着信と（通話）を押す操作が重なった場合、ごく希に表示が変わらないことがあります。このときは（クイック）を押すことにより、表示が切り替わります。

通話できる範囲から外れたときは（圏外）

アナログコードレス電話機は、アナログコードレス接続装置からの電波が届く場合では、お話ししながら自由に移動することができます。お話し中のとき、お話できる範囲から外れると圏外警報音でお知らせします。

待ち受け中のとき

あらかじめ内線電話によりアナログコードレス接続装置からの電波の弱い場所を確認しておくことをおすすめします。（→6ページ）
アナログコードレス電話機は、なるべく電波の強い場所においてください。

お話し中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの▼が点滅し、圏外警報音が鳴ります。
アナログコードレス接続装置に近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。（→6ページ）

電話をかけようとしたとき

アナログコードレス接続装置に近づいて、なるべく電波の強い場所で行ってください。（→6ページ）

電話がかかってきたとき

圏外にいるときに電話がかかってきても、着信音は鳴りません。呼び出す方は呼出音のままになります。アナログコードレス電話機はなるべく電波の強い場所においてください。

お知らせ

- お話中に圏外になったとき、警報音が鳴らなくなる場所へ移動しないと通話が切れますので、警報音の鳴らなくなるまで速やかに移動してください。
- 電波が弱いところで使用になると、電話がかかりにくい場合や、通話に雑音が入る場合があります。また、雑音が大きいときは警報音が聞こえない場合があります。なるべく電波の強い場所へ移行して、ご使用ください。
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなる場合があります。
- 圏外にいるときは、電話帳などの登録ができません。

雑音がするときは

アナログコードレス電話機で通話中に外部からの妨害電波などにより、急に雑音が増えることがあります。次の操作をすることにより、雑音を軽減できる場合があります。

1 **クリア** を押す

- 雑音軽減が開始し、約2秒後に通話に戻ります。

お知らせ

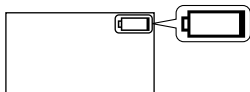
- 雑音が軽減しないときは
本操作を行ったあとも雑音が軽減しない場合は再度、操作 1 を行うと、雑音が軽減する場合があります。
- 圏外付近での使用により発生した雑音や、周囲の環境状況などにより発生した雑音は軽減されない場合があります。
- 本操作を行うと、FFキーのランプ表示が最新の情報に更新されます。

電池の残量がなくなったときは

アナログコードレス電話機で通話中に電池の残量がなくなると、警報音が鳴ります。すみやかにお話を終えて、充電器において、充電するようにしてください。

通話中に電池の残量がなくなると


電池の残量が少なくなると、「ピー」という警報音（約4秒間）でお知らせします。お話しが終わったら必ず充電器において充電してください。電池の残量が完全になくなると通話が切れて、電源も切れます。



待ち受け中に電池の残量がなくなると

ディスプレイの表示が消えます。このとき、警報音は鳴りません。ご使用になれませんので、すみやかに充電してください。

お知らせ

- 電池の状態や周囲の温度などの影響で、ディスプレイの  マークでまだ残っているように見えても電池切れの警報が鳴ることがあります。
- ご使用になる前に電池の残量を確認してください。
- 電池の残量がなくなると、お話し中以外のときでも電話をかけるなどの操作をしようとすると、「ピー」という警報音が鳴ります。
- 電池残量が完全になくなると、発信履歴・着信履歴が消え、各種音量がお買い求め時の設定に戻ります。
- 電池パックは消耗品です。約2年を目安に交換が必要です。お買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

■電池パック回収のお願い



Ni-MH

電池パックはリサイクル可能なニッケル水素電池です。交換の際は、最寄りの当社窓口などへご持参いただくか、当社の者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。



電池パックについて
電池パックの取り扱い、次の点にご注意ください。

- ・必ず指定のものをお使いください。
- ・取り出して充電しないでください。
- ・火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- ・充電には、指定の充電器をお使いください。
- ・端子を短絡させないでください。

こんな音がしたら

●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	プープープーツ (内線発信音)	☎を押したとき	他の内線電話機を呼び出せません
	ツー (外線発信音)	☎を押したとき	電話をかけられません
	プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のときまたは他の内線電話機が外線を使用中のとき	お話し中です
		アナログコードレス接続装置から離れすぎているとき	アナログコードレス接続装置に近づいてください
	ブルルル… (外線着信音) ※	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
	プープーツ (内線呼出音)	他の内線電話機を呼び出しているときまたは呼び出されているとき	他の内線電話機を呼び出しているか、呼び出されています
	ピッピッピッ… (圏外警報音)	お話し中に通話できる範囲から外れたとき	アナログコードレス接続装置に近づいてください
	ピー (約4秒間) (低電圧警報音)	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけているとき	アナログコードレス電話機を充電器に置いて充電してください
登録設定	ピー (登録確認音)	登録を受け付けたとき	登録されました
	ピピピピピ (登録エラー音)	登録を受け付けなかったとき	登録できません
その他	ピンポン、ピンポン (ドアホン1チャイム音)	ドアホン1から呼び出されたとき	ドアホン1から呼び出されています
	ピンポン、ピンポン (ドアホン2チャイム音)	ドアホン2から呼び出されたとき	ドアホン2から呼び出されています
	ピッ (キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
	ピッ (充電確認音)	充電器に置いたとき	充電器に置かれました

※設定によりメロディや音を切り替えることができます。

停電になったときは

停電中の動作に関しては、PRECOT 取扱説明書（停電のときは）をご参照ください。

仕様

	アナログコードレス接続装置	アナログコードレス電話機	充電器
主装置収容 可能台数	3台	3台	—
寸法	幅：約 152mm 奥行き：約 128mm 高さ：約 38.5mm (アンテナ、突起部含まず)	幅：約 48mm 奥行き：約 39mm 高さ：約 180mm (アンテナ、突起部含まず)	幅：約 70mm 奥行き：約 94mm 高さ：約 76mm
質量	約 300g	約 205g	約 90g
電源	主装置より給電	専用ニッケル水素電池 DC2.4V/600mAh	DC10V 100mA
消費電力	1.5W 以下	0.65W 以下	2.8W 以下
連続通話時間		約 6 時間	
連続待受時間		約 150 時間	
環境条件	温度：0～+ 40℃ 湿度：65 ± 20%		

アフターサービスについて

●この商品には保証期間があります。

保証書期間中の故障につきましては、無料で修正いたします。
主装置の保証書の記載内容をご確認ください。

●保証期間は設置した日から1年間です。

なお保証期間中でも有料になる場合がありますので、主装置の保証書をよくお読みください。

●アフターサービスはお買い求めの販売店、もしくは工事店が行います。

万一の故障の修理、移動、増設、移設はすべてお買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

●修理および消耗品のご用命はお買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

修理はお買い求めの販売店、もしくは工事店にまずご相談ください。
販売店へのご相談ができない場合には、岩崎通信機お客様相談センタへご相談ください。

＜お客様ご相談センタ：0120-186102＞

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：故障した製品を正常に修復するための作業にかかる費用です。
部品代：修理に使用した部品代金です。
出張料：製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。

ただし、商品の機能が維持できるかお電話で判断できない場合にはご希望により出張し、判断させていただきます。その結果、修理しても商品の機能が維持できないとした場合でも有料となる場合がありますのでご了承ください。

・補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、7年を目安に保有しています。この期間中は原則として修理をお受けいたします。また、保有期間が経過したあと、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い求めの販売店、もしくは工事店にお問い合わせください。

・電子情報の消去について

お客様または第三者等が本商品のお取り扱いを誤ったとき、本商品のメモリなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、また故障修理などのときに、まれに記憶内容が変化および消失することがあります。重要な内容は必ず控えを取っておいてください。記憶内容が変化および消失したことによる損害については、弊社に重大な過失、故意がない限り、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

さくいん

あ

アフターサービス	64
一斉・グループの呼出	38
液晶表示の見方	17
音とランプ表示	53
オプション使用時	54
外線	53
設定着信音の種類	55
内線・共通	54
音量／検索ボタン	14
音量調節	21

か

会議通話	37
外線通話に割り込む	37
外線ボタン (FF ボタン)	14
各部のなまえとはたらき	14
必ずお読みください	2
擬似話中返し	34
共通短縮ダイヤル	26
切ボタン	14
クリアボタン	14
決定／メニューボタン	14
圏外	58
困ったときは	56
こんな音がしたら	61

さ

雑音	59
充電	19
準備	19
仕様	63
スピーカボタン	14
セットの確認	13

た

タイムコール	42
ダイヤルボタン	14
着信履歴	29
通話／フックボタン	14
停電	62
転送	30、35
外線を転送する	30
特定のグループへ転送する	35
内線を転送する	31

電池残量	20、60
電池パック	19
電話帳	44
登録する	44
登録内容を変更する	47
名前の登録をする	45
電話帳からかける	24
短縮番号でかける	26
電話帳を検索してかける	24
ワンタッチダイヤルでかける	26
電話帳ボタン	14
電話を受ける	27
外線を受ける	27
内線を受ける	27
電話をかける	22、28
外線へかける	22
着信履歴からかける	29
内線へかける	22
発信履歴からかける	28
ドント・ディスターブ (DND)	41

な

内線代理応答	32
内線トーン呼出	22
内線ハンズフリー応答	34
内線ボタン	14

は

バージ・イン	37
発信履歴	28
秘話解除	36
不在転送	39
ブッシュ信号	36
プリセットダイヤル	23
保留	30
外線を保留する	30
内線を保留する	31
保留ボタン／文字ボタン	14

ま

メニューの流れ	49
---------	----

ら

ランプ表示	16
履歴／右ボタン	14

さくいん

わ

話中時着信	35
ワンタッチダイヤル	26、52

このたびはアナログコードレス電話機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も本製品のそばなど、いつもお手元に置いてお使いください。

ご不明の点がございましたら、岩崎通信機お客様相談センタへお気軽にご相談ください。

<お客様相談センタ: ☎ 0120-186102>



ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

お客様メモ

お買い求めになった年月日、店名等をご記入ください。
修理を依頼される時やお問い合わせの時に大変便利です。

設置年月日	年 月 日
設置店名	
住所	
電話番号	